

第三者評価結果

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>理念・基本方針は、「園のしおり」「保育過程」に明記されています。保護者に対しては懇談会の場で周知を図っています。事務所や教室、玄関等に掲示されるとより良いでしょう。</p>		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>法人会計士と園長が月1回の打ち合わせにより経営状況の把握・分析を行っています。結果については職員会議等で報告がされています。しかし、理事会での内容については、説明不足の点が見られます。全職員が把握できるような取組を期待します。</p>		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>職員会議において経営状況の改善点報告がされています。しかし、予算の内訳、改善策が掲示されていないところが見受けられます。全職員に説明し、理解を促す取組を期待します。</p>		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>理事会において事業計画、収支計画の報告を行っています。中・長期のビジョンについては、法人本部にて策定されているようです。今後も本園の意見を取り入れる仕組みが必要となります。</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>事業計画の策定については、園長を中心に策定しています。あそぼう会による子育て支援、相談を行っています。地域とのつながりや子育ての方々とのつながりを大切にしながら計画を策定してい</p>		

ます。		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>園長を中心に職員の代表者とともに実施状況の評価・見直しを行っています。またそれらは職員会議で報告がされ、職員間の共通理解を図っています。</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>年度初めの懇談会において各クラスに説明をし、理解、協力を得ています。また、「園だより」で案内するほか、必要な事項についても文書で周知を図っています。</p>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>保育の質の向上に向けたクラス会議（週1）や全体会議（月1）、纏め会議（年3）を行い、PDCAの流れは出来ています。今後は、評価基準の明確化を図る取組みに期待します。</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>職員間での課題の共有化は図られていますが、より計画的な取り組みや評価・改善（PDCA）を推進する取組みに期待します。</p>		

II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	II-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>職員・保護者に対し、親身に相談に乗り、対応をしています。今後は面接記録の作成と保管を推進し、管理者としてのマネジメントに活用する取組みに期待します。</p>		
11	II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行って	a・b・c

	いる。	
<p><コメント> 園長は法令遵守を積極的に行っており、勉強会にも精力的に参加しています。今後は、フィードバック等の機会（会議や職場内研修等）を設ける必要があります。</p>		
<p>Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。</p>		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a (b) c
<p><コメント> クラス会議・研修等を積極的に行っており、園外研修などにも保育士が参加しています。しかし職員の意見を反映させる具体的な体制構築はこれからのように思えます。</p>		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a (b) c
<p><コメント> 職場の環境整備を行い、不備があれば改善に向けた取り組みを行っています。但し、アンケート、ヒヤリングの結果から、職員などの欠員サポート的な人材補充は不十分との意見も出ています。</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</p>		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a (b) c
<p><コメント> 人材確保は、体制づくりが行われていますが、計画の部分ではやや手薄な感じですが。職員アンケートでも具体的な記述がありませんでした。</p>		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a (b) c
<p><コメント> 処遇については4~5年前くらいから改善がなされ、就業規則や給与台帳、処遇改善報告書等にも記載されています。しかし、職員への人事基準の透明性の確保はされていない部分もあります。</p>		
<p>Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p>		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	(a) b c
<p><コメント> 職員アンケートでも概ね良好な意見が見られ、各々の生活等に合わせた勤務体系が施されています。全体的に女性のワークライフバランスが確立しています。</p>		
<p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	(a) b c
<p><コメント> 年度末頃に1年間の振り返りや、反省、園長との面談を組織的・継続的に実施しており、職員の</p>		

資質向上を図っています。		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>リズム、ピアノ、絵本の園内研修や園外研修なども行っており、計画を立てて実行しています。職員にも研修会を随時行っています。</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>園内外の研修も一定数行っており、周知もしています。しかし、OJT は行われていないようです。</p>		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>実習生マニュアルは存在していますが、事業計画内でのオリエンテーションのスケジュールが決められていないようです。</p>		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>HPの現況報告で随時、年度の財務状況を報告していますが、職員やパート社員に部分的に周知されていないようです。</p>		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>公正かつ透明性が高く、情報公開／監査は継続的に取り組んでいますが、職員への周知が今後の課題です。</p>		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	(a)・b・c
<p><コメント></p> <p>生き生きサロン(地元お年寄りの団体)との交流で七夕会等の行事を行っています。また、地元小学校・中学校との交流については、校外学習やしらさぎチャレンジウィーク(職場体験)の協力を</p>		

行っています。地域との交流を広げるための取組みを行っています。今後も継続されることを期待します。		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>地元中学校の職場体験を受け入れています。受け入れの意義や方針が職員に理解されています。今後も継続され、地域の協力に係る体制を整備されることを期待します。</p>		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>上三川町(福祉課)との子ども子育て会議には園長が出席し、関係機関との連携を図っています。今後は、関係機関の機能や連絡方法を記載したリストを整備し、必要に応じて職員が活用できるような仕組みづくりに期待します。</p>		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>地域とのイベント交流、子育て会議等で、ニーズ把握に努めています。また民生委員との意見交換を行っています。今後も保育所の専門性や特性を活かしていく取組みを望みます。</p>		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>災害時の地域との連携については、避難場所の提供等の支援を整えています。発電機の購入をし、いざという時に備えています。</p>		

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>職員が子どもの権利条約を学び、一人ひとりを尊重して保育できるように取り組んでいます。</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	a・(b)・c
<p><コメント></p>		

<p>子どものプライバシー保護についてのマニュアルが整備されていないようです。早急に整備されることを期待します。</p>		
<p>Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。</p>		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・b・c
<p><コメント> ホームページや施設見学で保護者に説明を行っています。利用にあたっての案内書を作成し、個別に丁寧な説明を行っています。</p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a・b・c
<p><コメント> 「施設利用承諾通知書」に基づき保護者に対しては、わかりやすく説明を行っています。保護者との個別面談により保育内容の説明と確認を行っています。</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a・b・c
<p><コメント> これまで転園に伴う引継ぎの事例はありませんが、転園の事例に対応する準備は整っています。今後は転園に係る保育所間のネットワーク構築を期待します。</p>		
<p>Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。</p>		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p><コメント> 保育だより・クラスだより・連絡帳などの利用により保護者との関係性をより良いものに築き、個人面談など積極的に行っています。</p>		
<p>Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・b・c
<p><コメント> 担当職員による受付処理がされており、第三者による対応もされています。送迎時などに気軽に意見を述べやすい環境づくりに努めています。</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a・b・c
<p><コメント> 保護者同士の悩みや相談事をクラスだよりで意見交換するなど、園と保護者がともに子育てを担う姿勢が伝わってきます。</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
<p><コメント> 意見や要望にはしっかり対応しています。すべての職員と情報共有ができ保護者へ報告、伝達できています。</p>		

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>事故防止マニュアル、ヒヤリハット、気がかりノートなど組織的に取り組んでいます。安全確保、事故防止に係る研修を行い、今後も積極的に取り組むことを期待します。</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>感染症対策について、平常時の衛生管理が明確ではなかった点がありました。責任と役割についても普段から対策をとっていることが必要です。</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>対応体制は、地域と連携をとり計画的に行えています。避難訓練の経過など道すじを図式し避難時の持ち出し物品が明確になっているとより良いでしょう。</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>指導計画のもとに密に話し合いができています。職員ごとに差が出ないような仕組みづくりに期待します。</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>研修やクラス会議、職員相互が専門書で学ぶ機会など、標準的な実施方法について改善する取り組みを実践しています。</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>個別の計画書、支援が必要な子どもの発達に応じた指導方法は作成段階であり、今後の取組みに期待します。</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>週に一度クラス会議を実施し、子どもの様子から計画の見直しに努めています。一人ひとりの成長に合わせ指導し、保護者ニーズに答えていくことを継続していただきたいです。</p>		

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a・b・c
<コメント> 保育の記録が適切に行われ、職員間で共有化されています。見直し、振り返りを今後も継続されることを期待します。		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a・b・c
<コメント> 記録の5年間保管や書類の破棄等、管理体制は確立しています。		

A-1 保育内容

		第三者評価結果
A-1-(1) 保育課程の編成		
A①	A-1-(1)-① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a・b・c
<コメント> 保育過程は、園の理念や保育方針をもとに、子どもの成長を第一に考慮した内容となるよう園長が編成しています。年度末には保育内容・家庭状況・地域性について職員間で話し合い、見直しを行いながらより良い保育となるように取り組んでいます。		
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開		
A②	A-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a・b・c
<コメント> 景観と調和され温かさが感じられる木造建ての園舎は、年齢に合わせて室内環境を整え、子どもたちの遊びが豊かに育つよう配慮されています。定期的に園内外の整備点検を行い、安心して過ごせるように努めています。		
A③	A-1-(2)-② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a・b・c
<コメント> 保育士は、一人ひとりの発達段階や家庭環境などを十分に理解し、子どもの思いに寄り添った援助を行っています。その日の子ども達の様子を記録に残したり、会議を設け、職員間で情報を共有し、安心して園生活が過ごせるよう園が一つになって成長を見守っています。		
A④	A-1-(2)-③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a・b・c
<コメント> 一人ひとりの発達に沿った指導計画のもと、自分でやろうとする意欲を受け止め見守りながら、		

生活に必要な基本的生活習慣の確立に向けた援助を行っています。保護者には保育園での取り組みを具体的に伝え、家庭と連携を図りながら無理のないよう進めています。		
A⑤	A-1-(2)-④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>登園後は身支度を整え、好きな遊びをして楽しみます。戸外遊びや散歩に出かける機会も多く、遊びの中から豊かな発想や相手を思いやる気持ちも芽生え、心身の健やかな成長を育くんでいます。</p>		
A⑥	A-1-(2)-⑤ 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>0歳児クラスには、一人ひとりの子どもの発達に沿った指導計画のもと、継続的な関りが持てるよう担当保育士を配置し、月齢に合わせた保育を行っています。また、離乳食の試食会や、クラス懇談会を設け、安心して、園生活を過ごせるよう保護者との情報交換を行っています。</p>		
A⑦	A-1-(2)-⑥ 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>1・2歳児クラスは一人ひとりの自我の育ちを受け止めた個別の指導計画を作成し、生活に必要な基本的習慣が身につけられるよう見通しを立てた保育を行っています。また、情緒の安定を図るとともに、保育士は、常に温かく見守り、自らやろうとする意欲を引き出せる環境づくりを心がけています。園での様子は、送迎時や、連絡ノート・クラスだよりで保護者に伝え情報を共有しています。</p>		
A⑧	A-1-(2)-⑦ 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>幼児クラス（3・4・5歳児）は乳児期の発達状況を振り返りながら一人ひとり育ちに合わせて基本的生活習慣の定着を図るとともに友達同士の関わりを深められるよう配慮しています。また、戸外遊びの充実や散歩へ出かける機会を通して、身体機能の発達を促すと同時に豊かな感性が培われるよう、保育士は子どもの思いを尊重しながら温かく見守っています。</p>		
A⑨	A-1-(2)-⑧ 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・Ⓑ・c
<p><コメント></p> <p>一人ひとりの子どもが安心して園生活を過ごせるよう、個別の指導計画を作成し、発達に応じた保育を行っています。必要に応じて医療機関や専門機関との連携を図り、状況や課題について保護者と情報を共有しています。今後は、保育内容や保護者対応など職員間での取組みに期待します。</p>		
A⑩	A-1-(2)-⑨ 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内	Ⓐ・b・c

	容や方法に配慮している。	
<p><コメント></p> <p>保育士は常に子どもの健康面を観察し、遊びと休憩のバランスを取りながら長時間となる園生活に配慮した保育を行っています。一日の生活リズムを視野に献立内容が立てられ、午後のおやつも調理師手作りのものを提供し、食を大切にしています。</p>		
A⑪	A-1-(2)-⑩ 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	○a・b・c
<p><コメント></p> <p>小学校生活がより充実したものとなるよう、その基盤となる保育園生活においては、幼児期に関わる友達との遊びを重視し、豊かな人間性や創造力を育てています。また、この時期に身につけておきたいことや保育内容の理解を得るための取組みとして、年中組では、園長による就学に向けての講演が行われています。</p>		
A-1-(3) 健康管理		
A⑫	A-1-(3)-① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a○b・c
<p><コメント></p> <p>毎朝クラス担任が子どもを受け入れ、保護者からその日の健康状態を聞き取り確認します。入園の際にお渡しする「入園のしおり」には園生活における必要な情報（感染症）も細かく記載し、各家庭へ周知しています。今後は、健康管理に関するマニュアルを見直し、職員間の共有を推進する必要があります。</p>		
A⑬	A-1-(3)-② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a○b・c
<p><コメント></p> <p>内科検診・歯科検診・尿検査は年に2回行い、診断結果を書面で知らせています。当園は、食生活を重要視することで身体だけでなく口腔内の健康と衛生にもつながることを保護者にお伝えし、家庭にも反映しています。今後は、職員間での情報共有を望みます。</p>		
A⑭	A-1-(3)-③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a○b・c
<p><コメント></p> <p>アレルギー疾患がある場合は、入園の際に診断書を提出していただき面談を行います。給食やおやつは、医師の指示に基づき除去食にて対応し、目で見てわかるよう他の園児と違った種類の食器を使用して提供するなど誤食のないよう細心の注意を払っています。今後も引き続き研修を重ね、全職員の意識改革に努めていくことを期待します。</p>		
A-1-(4) 食事		
A⑮	A-1-(4)-① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	○a・b・c
<p><コメント></p> <p>給食は保育室やテラス・遊戯室など、その日の活動の流れや子どもたちの気分で場所を変えながら楽しい時間となるよう、環境作りを大切にしています。更に、一年間を通し食育活動を盛んに取り入れ、梅干しや味噌作り園庭で芋煮を行う秋の収穫祭など、子どもたちに食の大切さを伝えていきます。</p>		
A⑯	A-1-(4)-② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を	○a・b・c

	提供している。	
<p><コメント></p> <p>当園の給食は旬の食材を取り入れ、化学調味料を使用しない和洋中心の献立となっています。また、一人ひとりの食事傾向を把握するため、毎年嗜好調査（回数・時間・副菜・誰となど）を行い、園と家庭とが連携し子どもの食生活につなげています。</p>		

A-2 子育て支援

		第三者評価結果
A-2-(1) 家庭との緊密な連携		
A⑰	A-2-(1)-① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	(a)・b・c
<p><コメント></p> <p>毎月保護者に配布している園だより「ぽっかぽか」には、月の予定やお知らせ・各クラスの様子・献立が記載されています。一人ひとりが安心した園生活を過ごせるよう、園の方針や保育内容なども含め保護者の理解を得ながら子どもの姿を細かく丁寧にお伝えし、園と家庭が一体となって共に育てていける環境を整えています。</p>		
A-2-(2) 保護者等の支援		
A⑱	A-2-(2)-① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	(a)・b・c
<p><コメント></p> <p>安心して子育てができるよう定期的に懇談会を行い、保護者からの相談にも丁寧に対応しています。送迎の際には、その日の様子を口頭で伝えたり、連絡帳を用いて情報交換を行いながら子どもの成長を共有しています。保護者からの相談内容に応じて、専門機関との連携を図るなど組織としての体制も確立しています。</p>		
A⑲	A-2-(2)-② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>子どもの心身の変化には細心の注意を払い、朝の視診や一人ひとりの表情・ことば・保護者の様子にも目を向けながら、早期発見・早期対応・予防に努めています。家庭環境や家庭での問題は職員間で共有し、疑いが生じた場合は専門機関と連携を図り対応します。今後は、円独自のマニュアル作成と全職員への周知徹底を期待します。</p>		

A-3 保育の質の向上

		第三者評価結果
A-3-(1) 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）		
A⑳	A-3-(1)-① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>職員は日々の保育を振り返り、年度末に自己評価を行っています。評価結果を分析し見直すことで</p>		

今後の課題改善に取組みよりよい保育となるよう努めています。これからも更なる質の向上に期待します。